**地域密着型サービス運営推進会議　　報告書**

1. **施設名**　　　グループホームきづきの家

**②日　時**　　令和6年5月28日（火）

**③参加者**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 利用者 | 0名 | 出雲市高齢者福祉課 | 1名 |
| 利用者家族 | 5名 | グループホーム職員 | 2名 |
| 地域の代表 | 1名 | 入居者 | 1名 |
|  |  | 合計 | 10名 |

**④議　題**

・入居者状況・職員状況

・行事報告・今後の予定

・意見交換・その他

**⑤会議内容**

1. 入居者状況

・入居18名　　縁（男1名　　女性8名）結（男2名　女性7名）

・5月8日、食事量低下で血液検査などは異常なく医大精神科にかかっておられた為、検査もかねて入院となりました。現在面会し表情も良く、食事も半分程度ですが食べられるようになっておられました。

　職員の状況

・変わりありません。

・権利擁護推進員養成研修に1名5月から4日間の日程で参加しております。・

２）行事報告・今後の予定

　　４月・５月の行事報告

　　　４月：花見・誕生日会

　　　５月：散髪・母の日

　　６月・７月行事予定

　　　６月：父の日・誕生日会

　　　７月：七夕・誕生日会

　３）意見交換・その他

〇新型コロナウイルスついて

　　面会は今まで同じ方は1週間に1回のみの面会だったのが回数制限がなくなりましたがその他は現在対応継続になっております。、変更ありましたら連絡致します。

　　季節も穏やかになり、外出の機会を増やしていきたいと思っています。

〇ハッピー号

　　5月23日に実施。次回7月31日。

〇介護相談員

　　4月22日に来られ、入居者様４名と話されました。いずれの方も笑顔で昔の話などされていました。

〇料金改定について

　　前回の運営推進会議にて料金改定の質問があり、4月より介護報酬改定に伴い御家族の方には同意書を改めて書いて頂きました。

同意書には備考として内容を書かせて頂きました。

・基本サービス費が1円増

・医療連携体制加算が2円減

・協力医療機関連携加算が新設　月100円　協力医療機関と利用者情報を共有し、連携体制を常に確保

・退去時情報提供加算　1回250円　入居者が医療機関へ退所する場合に入居者の心身や生活の情報を当核医療機関に提供した場合に1回限りで査定します。

・介護職員処遇改善加算（Ⅰ）・特定介護職員等処遇改善加算（Ⅰ）・介護職員等ベースアップ支援加算が令和6年5月まで6月からは介護職員等処遇改善加算（Ⅰ）一本化され基本サービス費に各加算を加えた額の18.6％を査定します。

最近の様子をスライドにて紹介。

質疑応答

（出雲市高齢者福祉課）

広報誌はどのくらいの間隔でだしておられますか？

　　・2ヶ月に1回写真をメインに家族様に郵送しています。

コロナ禍時には面会も制限させて頂いていたので日常の様子がわかるようお知らせしております。

（開設者）

・面会では法人全体が制限がまだあり、徐々に緩和していきたいと考えています。

　　　状況をみながら判断していきます。

　　　職員も緩和はしておりますが個人の体調管理は徹底しております。

　　・料金改定は3年に1度の制度改正で国に定められた通りに行っていきますのでご理

解の程お願いします。